

【参考：開講時予定内容】

科目名	ファイナンス演習	単位	教員名	小笠原 宏
		6 単位	開講曜日時限	月 3

主題

経営財務論、経営戦略論、投資理論

到達目標

論文作成を通じて「問題意識の明確化 － 既存文献レビュー － 仮説提示 － 仮説検証」の修得を図ります。

概要と授業計画

＜概要＞

当演習では、経営財務論の理論の実践的理解と考察を主題とする。金融論など背景学識の習得も期待する。修士論文のテーマとしては、経営全般における財務的な課題に関わるものが幅広く考えられる。投資理論および実証研究への展開も対応可能。

＜授業計画＞

M1 の学生は早い段階で修士論文のテーマを確定し、年明けから論文作成作業状況の中間報告をしてもらう。その都度、作成ための経過目標を設定し、その進捗度を測る。新たな課題や問題点を議論を通じて認識して、再検討の上、論文完成に向けて議論を続け、論文に反映させるように努める。
M2 の学生は修士論文作成に向けて準備を進め、計画通り論文を完成することを目標とする。

成績評価方法

平常点と報告の内容の他、修士論文の内容で最終評価する。

履修にあたっての注意・助言他

報告予定者は入念な準備を行い、報告に備えること。ゼミ中にもらったコメントを含めて十分復習をしておくこと。大学院とは「教えてもらう」ことを求めるところではない。学部時代に、当該分野の必要最低限と考えられる前提部分や学習深度が足りない場合は、自らの努力と研鑽で補っていくことが求められる。本来の「学ぶ」「考える」という姿勢の継続実践が求められることを自覚すること。

教材

＜教科書＞

特になし。履修者の研究テーマに応じて共通のテキストとして該当があれば適宜指示する。

＜プリント資料及び参考文献＞

履修者の研究課題に関する先行研究論文や関連資料を適宜、指示する。それらの履修者によるサーベイも必要。

オフィスアワー

研究棟	Ⅲ	研究室 No.	3 4 1 1
曜 日	時 間 帯		
月～木	1 2 : 3 0 ～ 1 8 : 0 0		
	(事前アポが望ましい。適宜対応)		